



湧き出でよ人材

創立100周年記念碑より

今月のテーマ
「挑む」

本部町立伊豆味小中学校

No.7
R7.7.2
発行

学校だより

文責 校長 伊波 勉

今年も「もとぶ元気村」の屋内プールを利用した水泳学習を行っています。「水泳学習」「水遊び」は、体力向上や技術向上のためだけでなく、「命」を守るための授業でもあります。沖縄では「水難事故」で命を落としてしまうひとが、「交通事故」で亡くなるひとよりも多い、という統計があるそうです。

子どもたちが「泳げるようになる」また、いざという時、助けが来るまで「水に浮いて待つ」ことができるように！ということがこの学習の意味のひとつです。



中学生も、基本からしっかりと身につけます！

水泳学習が始まりました。



見守り体制はバッチリです。特に小学生は多人数で！

職場体験

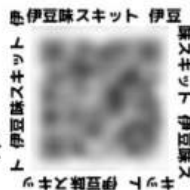
中学2年生は、6月25日から27日までの3日間、職場体験学習を行いました。本部町内では、(株)具志堅自動車 さん。社会福祉法人 美ら咲保育園 さん。もとぶ釣り具(ウニ養殖) さん。また、名護市にある、(株)イー・ステート・ラボ さん。(株)トラストコミュニケーション さん。全部で5つの事業所の協力がありました。「働くことの意義を学び、自分の生き方を見直し将来の進路を考える機会にする」ことなどがこの学習のねらいです。



地区スキットコンテスト最優秀賞！

第5回国頭地区中学校英語スキットコンテストのビデオ審査が行われ、伊豆味中チームが最優秀賞を獲得しました。メンバーは、3年 儀間ジェシカさん。儀間ケイラさん。窪井リディアさん。比嘉海翔さんの4

人です。伊豆味中チームは7月10日の県大会へ地区代表として派遣されます。県大会では会場での実演が求められますが、ジェシカさんが短期留学のため離脱するため、改めてチームを再編成して挑みます。右から地区応募のビデオを限定公開の設定で閲覧できます。(URLやビデオの拡散はご遠慮ください。)



南富良野町親善交流団の皆さんが来校！

6月30日～7月4日の5日間、本部町と友好の町・北海道南富良野町の親善交流団の皆さんが来町しています。本部町と南富良野町は平成2年から子どもたちがお互いの歴史、文化、自然を学ぶ交流事業を行っていて、今年で33回目。今年の学校訪問は伊豆味小学校でした。南富良野町の6年生が「よさこいソーラン」を披露し、伊豆味の子どもたちは、お返しに「エイサー」を披露しました。滞在4日目の7月3日は、柚杏さんのお宅に、2名のお友達がホームステイをします。



手作り名刺の交換会

